

アライグマ追いかの山

外来生物のゆくえ

海を渡る動物たち

世界各地から今日も大量の動物たちが日本に輸入されている。なかには人間の管理から抜け出て野生化し、在来種を絶滅に追いやるなど、生態系に深刻な影響を与える例も多い。(本誌編集部)



枝にぶらさがるフタユビナマケモノ

動物輸入大国・日本

ガラス戸を押して部屋のなかに入ると、熱気と湿気と臭気が混ざったムツとした空気に包まれた。

「熱帯の動物なんて、いつも気温を高くしておかないといけませんよ」

アルバイトとおぼしき店員が解説する。幅1メートル、高さ2メートルほどの檻のなかで何者かが目を覚まし、ゆっくり、ゆっくりと動き出した。

南米原産のフタユビナマケモノだ。固唾を吞んで見守っていると、彼女(メスだった)は檻のなかにかげられた枝にぶさがった。ナマケモノとして正しい体勢だ。一日に20時間も眠るという種で、起きているところを見られるのは「ラッキー」だと檻に付けられたポップに書かれている。値段は約70万円。

都内の某ペットショップ。フタユビナマケモノの隣の檻にはアリの一種のミナミコアリクイが眠っている。振り返ると、ハヤブサの一種のチョウゲンボウが羽を広げて威嚇してきた。その下にはアフリカ原産のコビトマングースが2匹、ひっきりなしに鳴き声を上げて動き回っている。その隣に三頭のフェレット。記者の足元ではアルマジロの一種で南米原産のアラゲアルマジロが仰向けにひっくり返って眠っている。

インターネット通販となるとさらに多種多様な動物たちを目にすることが出来る。試みに、大手ネット通販3店で

動物の一大輸入国だ。年間の輸入総数はどれぐらいになるだろうか。

①550万個体

②5500万個体

③5億5000万個体

正解は図表を見てほしいが、いずれにしても莫大な個体数である。なかでもリクガメ類やクマ類、鳥類の取引では世界でも1位の輸入数だ。

あるペットショップの経営者は「絶滅の恐れのある動物の取引を規制した」CITES(ワシントン条約)ができてからはきわどい生体は流通しなくなっただ」と言うが、仮にそれがおおむね事実だとしても、生態系保全の観点からは、

こうした現状には問題が多い。アライグマやカミツキガメを代表格として、フェレット・タイワンリス・ソウシチョウ。各種のクワガタなど、ペットとして輸入された外来種が在来生態系をおびやかすようになった例が後をたたないからだ。

小笠原の昆虫が危ない

東京から1000キロメートル南に位置する小笠原諸島は、これまで一度も大陸と地続きになったことがない海洋島で、独自の進化を遂げた固有種の豊富さで知られる。

ところが小笠原に固有のオガサワラシジミなどの蝶類や、オガサワラトンボなどトンボ5種が、父島や母島ですでに絶滅したか、ほぼ絶滅しかかっていることが、研究者らの調査で明らかになっている。

固有種のトンボは、父島では98年の記録を最後に、まったく見かけられなくなっている。

「言われて気づいた、というところもありますが、トンボがいなくなったとい

うことは島民のあいだで話題になりましたね」

小笠原村役場の産業観光課の職員はそう言う。

小笠原の昆虫が減ってきたのは、北アメリカ原産のグリーンアノールというトカゲが原因と見られている。父島には50年代に占領していた米軍の物資に混入してきたとも、グアム島から60年代に移入されたとも言われる。80年頃には父島から母島にペットとして移入された。

昆虫が減った原因には乱開発説や大型台風説などもあるが、このトカゲのいない他の属島では、父島・母島で絶滅した昆虫が今も生息しているなどの諸状況からも、「グリーンアノール犯人説」が有力だ。グリーンアノールは旺盛に昆虫を食べ、多産。これまで体験したことのない天敵の登場に、小笠原の昆虫は為す術がないという現状だ。

今回、特定外来生物法で指定を受けた37種のなかにも、このグリーンアノールも入った。小笠原のグリーンアノールの生息調査に取り組んだ環境省の担当者

は言う。「調査の結果は、かいつまんで言えば、父島でも母島でもグリーンアノールは全域に生息していた、ということになりますね」

新法では指定された外来種について、生態系に被害を与えている場合、あるいは被害を与える恐れのある場合は「防除を行うものとする」ことになっている。

通販で買える動物(の一部) *イヌ・ネコ・ハムスターなど普及種はのぞいた

種名(和名)	目	種名(和名)	目
アカテタマリン	霊長目	トビウサギ	齧歯目
アメリカバイソン	偶蹄目	ヌートリア	齧歯目
アラゲアルマジロ	貧歯目	ノドジロオマキザル	霊長目
エジプトマングース	食肉目	バカ	齧歯目
エリマキツネザル	霊長目	ピグミーゴート	偶蹄目
オオガラゴ	霊長目	ピグミースローロリス	霊長目
オオブチジェネット	食肉目	ピグミーハリネズミ	食虫目
オグロプレーリードッグ	齧歯目	ピグミーマーモセット	霊長目
カコムスル	食肉目	ヒゲサキ	霊長目
カナダオオヤマネコ	食肉目	ヒメハリテンレック	食虫目
カニクイザル	霊長目	ヒメミユビトビネズミ	齧歯目
カラカル	食肉目	ビューマ	食肉目
キンカजू	食肉目	ピントロング	食肉目
クロミミマーモセット	霊長目	フェネックギツネ	食肉目
ココノオビアルマジロ	貧歯目	フクロギツネ	有袋目
コツメカワウソ	食肉目	フクロシマリス	有袋目
コビトマングース	食肉目	フクロモモンガ	有袋目
コミミトビネズミ	齧歯目	フサオマキザル	霊長目
コモンマーモセット	霊長目	ホッキョクオオカミ	食肉目
コモンリスザル	霊長目	ポト	霊長目
サーバルキャット	食肉目	マーラ	齧歯目
ジェフロイクモザル	霊長目	ミーアキャット	食肉目
シロガオサキ	霊長目	ミケリス	齧歯目
シロガオマーモセット	霊長目	ミツオビアルマジロ	貧歯目
シンリンオオカミ	食肉目	ミナミコアリクイ	貧歯目
スローロリス	霊長目	ムオビアルマジロ	貧歯目
タイワンリス	齧歯目	ムネアカタマリン	霊長目
タラポワン	霊長目	ムフロン	偶蹄目
デグー	齧歯目	メガネザル	霊長目
デマレルーセットフルーツオ	翼手目	ラマ	偶蹄目
オコウモリ	翼手目	ワオキツネザル	霊長目
トカラヤギ	偶蹄目	ワタボウシパンシェ	霊長目